



Happy Doll Project 2025

「なにつくろうかな…」 「ワタシ、決まってるの。考えてきたから」
それぞれ夢中になってつくり、世界に一つだけのハッピードールが生まれていく…。
「あ！それ、かわい～い！」「ほんとだ！」みんな笑顔。会話もはずむ。
ママがつくる贈りものは愛がいっぱい、とっておき。
自分でつくったものはうれしほこらし、たからもの。
つどって、つくって、つながるハッピードールプロジェクト。
今年は11つの病院がつながりました。

2006年に始めたチャレンジは今年で20年!
200回に及ぶ病院のプログラムを通して
8000人余りのみなさんと出会いを重ねてきました。
そのたくさんの素晴らしい思い出の花束を抱えて
ハッピーエンドを迎えることにしました。
またいつか どこかで!

すべてのハッピードールフレンズたちに
愛と 感謝をこめて…。

December, 2025
高橋雅子/Founder of Happy Doll Project



Happy Doll Project 2006-2024 ヒストリー

Happy Doll Project は全国と世界の病院を巡り、願いを込めた世界でたった一つのマスコット“ハッピードール”の制作と展覧会を通して、命と向き合う人々の心をつないでいます。2006年から始まり、2010年は NY、2014年は南アフリカ、2019年はポーランドと、世界の病院でも実施しています。東日本大震災、熊本地震の“心の復興”応援活動として、被災地各地も巡回。作品は銀座和光のショウウンドウや、川崎市岡本太郎美術館、森美術館、Red Dot Design Museum(中国／廈門市)などでも展示され、鑑賞者に多くの感動を与えました。病院を超え、国境を越え、命の現場に笑顔の時間を作り、みんなの願いをつないでいくプロジェクト。これまでの参加病院は190カ所以上、2025年で20年目を迎えます。新型コロナウィルスの感染拡大以降は、リモートでの活動を継続しています。

2006 ●NTT東日本関東病院(東京) ●第一かもめ園(東京) ●埼玉県済生会栗橋病院 ●仙南中央病院(宮城) ●仙南病院／はくあいホーム(宮城) ●宮城県立がんセンター ●謹訪中央病院 ●福島県立医科大学附属病院／福島県立須賀川養護学校医大分校 ●東京大学医学部附属病院 ●愛知県がんセンター ●広島大学病院 ●PL病院(大阪) ●「Happy Doll Project展2006」NHKみんなの広場ふれあいホールギャラリー(東京) 2007 ●福岡市立こども病院・感染症センター ●大阪赤十字病院 ●順天堂大学医学部附属順天堂医院(東京) 2008 ●金沢医科大学病院／福島県立医科大学附属病院／福島県立須賀川養護学校医大分校 ●仙台赤十字病院 ●はやしまやクリニック希望の家(兵庫) 2009 ●高松赤十字病院 ●はやしまやクリニック希望の家(兵庫) ●静岡県立こども病院 ●あいち小児保健医療総合センター ●金沢医科大学病院 ●聖路加国際病院(東京) ●東京大学医学部附属病院 ●宮城県立こども病院 2010 ●福島県立医科大学附属病院／福島県立須賀川養護学校医大分校 ●九州がんセンター(福岡) ●PL病院(大阪) ●順天堂大学医学部附属順天堂医院(東京) ●高知大学医学部附属病院 ●埼玉県立小児医療センター ●仙台赤十字病院 ●Candlelighters NYC(アメリカ/NY) ●Maria Fareri Children's Hospital at Westchester Medical Center(アメリカ/NY) ●「Happy Doll Project展2010」銀座と光ショーウィンドウ 2011 ●富山大学附属病院 ●茨城県立こども病院 ●福井県済生会病院 ●東京大学医学部附属病院 ●盛岡市立病院 ●総合南東北病院(宮城) 2012 ●愛媛大学医学部附属病院 ●聖路加国際病院(東京) ●自治医科大学とちぎ子ども医療センター ●長崎大学病院 ●和歌山県立医科大学附属病院 ●浜松医科大学医学部附属病院 2013 ●自治医科大学とちぎ子ども医療センター ●和歌山県立医科大学附属病院 ●日本海総合病院(山形) ●熊本大学医学部附属病院 ●鹿児島大学医学部附属病院 2014 ●聖路加国際病院(東京) ●総合南東北病院(宮城) ●竹田総合病院(福島) ●北海道大学病院 ●北海道がんセンター ●川崎医科大学附属病院(岡山) ●Light of Mercy Community Care.Drop-in Centers(南アフリカ/リンポポ州Bodwe村) ●Light of Mercy Community Care.Drop-in Centers(南アフリカ/リンポポ州Hlanganani村) ●Tygerberg Children's Hospital Trust(南アフリカ/ケープ州) ●RedCrossWarMemorialChildren'sHospital(南アフリカ/ケープ州) 2015 ●東京都立小児総合医療センター ●福島県立医科大学附属病院／福島県立須賀川養護学校医大分校 ●長野県立こども病院 ●筑波大学附属病院 ●弘前大学医学部附属病院 ●盛岡市立病院 ●京都大学医学部附属病院 ●四国こどもとおとの医療センター ●北海道がんセンター ●特別養護老人ホーム 寛ぎの郷(宮城) ●特別養護老人ホーム 和らぎの郷(宮城) 2016 ●和歌山県立医科大学附属病院 ●高知大学医学部附属病院 ●熊本大学医学部附属病院 ●弘前大学医学部附属病院 ●金沢医科大学病院 ●宮城県立こども病院 ●東京大学医学部附属病院 ●国立国際医療研究センター病院 2017 ●福島県立医科大学附属病院／福島県立須賀川支援学校医大校 ●ルミエールしかまつ(兵庫) ●長野県立こども病院 ●東京大学医学部附属病院 ●熊本大学医学部附属病院 2018 ●埼玉県立小児医療センター ●国立国際医療研究センター病院(東京) ●特別養護老人ホーム 寛ぎの郷(宮城) ●特別養護老人ホーム 和らぎの郷(宮城) ●仙台市立病院 2019 ●仙台市立病院 2020 ●Capital Tsurukawaku(カピタル・ツルカワク) ●国際臨床医療研究センター病院 ●仙台市立病院 2020 ●仙台市立病院 2021 ●仙台市立病院 2022

千葉大学医学部附属病院・熊本大学病院・自治医科大学とちぎ子ども医療センター 2020 ●弘前大学医学部附属病院・宮城県立こども病院・東北大病院・山形大学医学部附属病院・筑波大学附属病院・自治医科大学とちぎ子ども医療センター ●千葉大学医学部附属病院・国立国際医療研究センター病院・東京大学医学部附属病院・新潟県立がんセンター・兵庫県立こども病院・熊本大学病院・Tygerberg Hospital School(南アフリカ) 2021 ●弘前大学医学部附属病院・東北大病院・宮城県立こども病院・山形大学医学部附属病院・福島県立医科大学附属病院／福島県立須賀川支援学校医大校・公立相馬総合病院・福島県立医科大学会津医療センター・筑波大学附属病院・自治医科大学とちぎ子ども医療センター・千葉大学医学部附属病院・国立国際医療研究センター病院・東京大学医学部附属病院・神奈川県立こども医療センター・新潟県立がんセンター・浜松医科大学医学部附属病院・京都都市立病院・兵庫県立こども病院・大阪母子医療センター・鳥取大学医学部附属病院・川崎医科大学附属病院・愛媛大学医学部附属病院・高知大学医学部附属病院・福岡市立こども病院・熊本赤十字病院・熊本大学病院・国立台湾大学医学院付設醫院(台灣) Tygerberg Hospital School(南アフリカ) ●Western Michigan University Medical School(アメリカ) 2022 ●東北大病院・宮城県立こども病院・山形大学医学部附属病院・福島県立医科大学附属病院／福島県立須賀川支援学校医大校・筑波大学附属病院・自治医科大学とちぎ子ども医療センター・千葉大学医学部附属病院・国立国際医療研究センター病院・東京大学医学部附属病院・鳥取大学医学部附属病院・川崎医科大学附属病院・熊本大学病院 2023 ●弘前大学医学部附属病院・宮城県立こども病院・東北大病院・山形大学医学部附属病院・自治医科大学とちぎ子ども医療センター・千葉大学医学部附属病院・国立国際医療研究センター病院・東京大学医学部附属病院・神奈川県立こども医療センター・川崎医科大学附属病院(倉敷市立庄中学校院内学級)・倉敷中央病院(倉敷市立東中学校院内学級)・鳥取大学医学部附属病院 2024 ●弘前大学医学部附属病院・宮城県立こども病院・東北大病院・山形大学医学部附属病院・自治医科大学とちぎ子ども医療センター・千葉大学医学部附属病院・国立国際医療研究センター病院・東京大学医学部附属病院・神奈川県立こども医療センター・川崎医科大学附属病院・倉敷中央病院 *開催当時の病院名で掲載しています。

立。展覧会オーガナイザーとして世界のアートを紹介するほか、美術館や博物館における子どもの情報教育プログラム、アートによる療養環境の改革を目指すホスピタルアートに取り組み、長野県立こども病院ではICU 病棟のホスピタルアートの総合プロデュースを手掛けた。2016 年、障がいの有無を超えたアートの創り場「ワンドアートスタジオ」を仙台にオープン。東北廻響活動から10 年目を迎える2020 年東北に根付くことを決意し、本拠地を仙台に移転。病気・障がい・被災など、命と心に関わる現場で「生きる力」につながるアート活動に力を注ぐ。

Happy Doll Projectで「2013 年度子どもたちのこころを育む活動優秀賞」受賞(公益財団法人パナソニック教育 財団)。「令和3年度子供と家族・若者応援団表彰／内閣府特命担当大臣表彰」受賞。

<https://www.masakotakahashi.website>

『Papen Museum of Happy Doll 2025』

© 2019 Pearson Education, Inc.

A solid pink horizontal bar located at the very bottom of the page, spanning most of its width.

Happy Doll Project 2025 参加病院
弘前大学医学部附属病院・青森県立こども病院・东北大学病院・山形大学医学部附属病院

弘前大学医学部附属病院 宮城県立こども病院 東北大学病院 山形大
自治医科大学七ヶ宿病院 医療センター 壬生十勝医学部附属病院

自治医科大学とちぎ子ども医療センター 千葉大学医学部附属病院
国立国際医療センター 東京大学医学部附属病院 神奈川県立こども医療センター

国立国際医療センター 東京大学医学部
川崎医科大学附属病院 倉敷中央病院

